



詩 音 シ

詩を音読する。  
詩を作る。詩集 詩人  
詩と文。風物詩

なり立ち  
言(言葉)と寺(とどまる)を  
合わせた字。心にのこった  
ことを言葉に表したもの。



1 詩 2 詩 3 詩 4 詩 5 詩 6 詩 7 詩 8 詩 9 詩 10 詩 11 詩 12 詩 13 詩

13画 詩 詩 ごんべん

葉 訓 は 音 ヨウ

言葉づかいを直す。  
青葉 かれ葉 木の葉  
葉っぱ 子葉 落葉

なり立ち  
\*\* (草)と葉(うすい木)の切  
れはしを合わせた字。草  
や木のうすいふだのような  
部分、葉を表す。



1 葉 2 葉 3 葉 4 葉 5 葉 6 葉 7 葉 8 葉 9 葉 10 葉 11 葉 12 葉

12画 葉 くさかんむり

習 訓 ならう 音 シユウ

学習計画を立てる。  
自習 練習 習字  
字を習う。ピアノを習う。

なり立ち  
羽と白(自分の動作)を合  
せた字。何度も羽ばたいて  
とぶ練習をすることを表す。



1 習 2 習 3 習 4 習 5 習 6 習 7 習 8 習 9 習 10 習 11 習

11画 習 はね

着 訓 ききる 音 チャク

黄色いシャツを着る。  
服を着せる。家に着く。  
身に着ける。着目 先着

意味  
① 服などを身に着ける  
② くつつく・つける  
③ 行き着く・とどく  
④ 服の数や、着いたじゆん  
じよを数える言葉



1 着 2 着 3 着 4 着 5 着 6 着 7 着 8 着 9 着 10 着 11 着 12 着

12画 着 ひつじ

目 <small>モク</small>	言 <small>こと</small>	読み方 <small>よみかた</small>
着目 <small>ちやくもく</small>	言葉 <small>ことば</small>	つかい方 <small>かた</small>
目玉やき <small>めだま</small>	言う <small>いう</small>	読み方 <small>よみかた</small> 前に出た



ときん

p.16~



訓 たび 音 リヨ


# 旅

1 旅 2 旅 3 旅 4 旅 5 旅 6 旅 7 旅 8 旅 9 旅 10 旅

国内を旅行する。  
旅館にとまる。旅先 旅路  
旅立つ 旅人 旅をする。

意味 旅・旅する。

10画 旅 かたへん



訓 もつ 音 ジ

# 持

1 持 2 持 3 持 4 持 5 持 6 持 7 持 8 持 9 持

教科書を持つ。  
受け持つ 持ち物 気持ち  
持ちきう 走 持病 所持

なり立ち  
手(手)と寺(とどまる)を合わせた字。手の中にとどまることから、手に物を持つことを表す。

9画 持 てへん



訓 もの 音 ブツ

# 物

1 物 2 物 3 物 4 物 5 物 6 物 7 物 8 物

東京を見物する。  
人物 動物 作物 食物  
書物 物音 物語 品物

なり立ち  
牛(動物)と勿(いろいろな色のぬの)を合わせた字。毛がさまざまな色の動物から、いろいろな物を表す。

8画 物 うしへん



訓 のぼる 音 トウ


# 登

1 登 2 登 3 登 4 登 5 登 6 登 7 登 8 登 9 登 10 登 11 登 12 登

リスが木に登る。  
登校 登場 登板 登用  
登山用品を買う。

なり立ち  
𡳿(両足の形)と豆(ふみ台)を合わせた字。両足を開いてふみ台に上がることから、「登る」の意味を表す。

12画 登 はつがしら






音 シ

訓 はじめる

# 始

1 始

2 始

3 始

4 始

5 始

6 始

7 始

8 始

本を読み始める。

学校が始まる。開始 原始

年始 始業 始動 始発

なり立ち

女と台(動き始める)を合わせた字。長女のこと。後に、広く、物事の始まりを表す。

8画

始

おんなへん

おんなへん

音 シン

訓すすめる

# 進

1 進

2 進

3 進

4 進

5 進

6 進

7 進

8 進

9 進

10 進

11 進

中学に進学する。

進出 進路 行進 前進

時間が進む。作業を進める。

なり立ち

佳(鳥)と主(行く)を合わせた字。鳥がとぶように、速く前へ行くことを表す。

11画

進

しんによ

しんによ

音 ドウ

訓うごく

# 動

1 動

2 動

3 動

4 動

5 動

6 動

7 動

8 動

9 動

10 動

11 動

活動計画を立てる。

行動 手動 動向 動作

車が動く。体を動かす。

なり立ち

重(重い)と力(あわせる)を合わせた字。力を入れて重い物を動かすことを表す。

11画

動

ちから

ちから

音 シン

訓ふか

# 深

1 深

2 深

3 深

4 深

5 深

6 深

7 深

8 深

9 深

10 深

11 深

秋が深まる。

深い森。交流を深める。

深海 深夜 水深

なり立ち

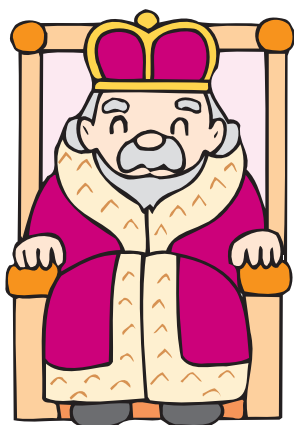
シ(水)と深(おく深い)を合わせた字。水が深いことを表す。

11画

深

さんずい

さんずい



①ありさま  
ありさま  
②形・仕方  
かたち  
③も様・図がら  
よう  
④名前などの下につけて、  
なまえ  
あいて  
相手をうやまう言葉  
ことば

32	28	25	
二人 <small>ふたり</small>	一人 <small>ひとり</small>	今日 <small>きょう</small>	読み方 <small>よみかた</small>
二人	一人	今日	れん習 <small>れんしゅう</small>



とくべつな読み方

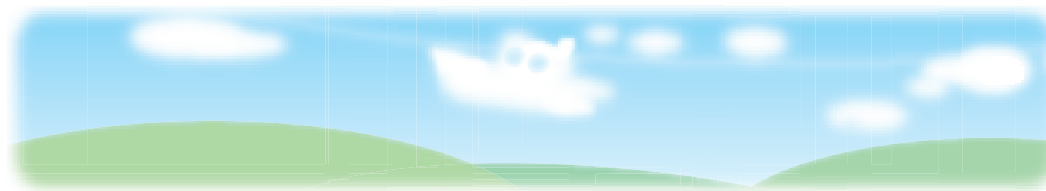
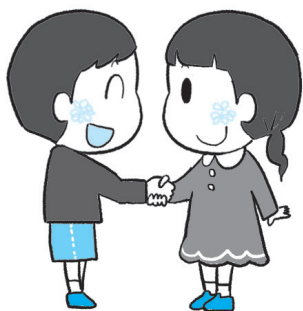
32	30	27	23	23	23 ページ	
語 <small>かたがたり</small>	空 <small>クウ</small>	子 <small>ス</small>	金 <small>ゴン</small>	黄 <small>オウ</small>	色 <small>シヨク</small>	読み方 <small>よみかた</small>
語 <small>かた</small>	物語 <small>ものがたり</small>	様子 <small>ようす</small>	黄金 <small>おうごん</small>	白 <small>しろ</small>	白一色 <small>いっしょく</small>	つかい方 <small>つかいかた</small>
国語 <small>こくご</small>	空気 <small>くうき</small>	子ども	金曜 <small>きんよう</small>	黄 <small>き</small>	赤色 <small>あかいろ</small>	読み方 <small>よみかた</small>

7

読みかえの漢字

春風をたどって

p.21~



# 8

よ 読む

ときん  
はるかせ  
春風をたどって

その1

16~  
21~



かんじ

1 春の詩を作る。

2 理科を学習する。

3 色のちがいに着目する。

4 大切な言葉。

5 妹が学校に着く。

6 母がヨガを習う。

7 白いシャツを着る。

春風をたどって

8 登校時間をまもる。

9 あい手の気持ちを考える。

10 旅先で友人に会う。

11 白一色の雪山。

12 黄金のかがやき。

13 人気のある人物。

14 岩山に登る。

15 物音が聞こえる。

16 持ちゆうそう大会に出る。

17 谷を歩く登山家。

18 国内旅行に出かける。

19 作物をそだてる。

20 えんぴつを正しく持つ。

○…新しいかん字  
●…読みかえのかん字  
◆…とくべつな読み方をするかん字





ふたつ

1 はるのしをつくる。

2 りかをかくしゅうする。

3 いろのちがいにちやくもくする。

4 たいせつなことば。

5 いもうとががっこうにつく。

6 ははがヨガをならう。

7 しろいシャツをきる。

春風をたどって

8 とうこうじかんをまもる。

9 あいてのきもちをかんがえる。

10 たびさきでゆうじんにあう。

11 しろいっしょくのゆきやま。

12 おうごんのかがやき。

13 にんきのあるじんぶつ。

14 いわやまにのぼる。

15 ものおとがきこえる。

16 じきゅうそうたいかいにでる。

17 たにをあるくとざんか。

18 こくないりょこうにでかける。

19 さくもつをそだてる。

20 えんぴつをただしくもつ。

 赤い字…新しく習ったかん字・読み・とくべつな読み方  
 ……おくりがながある言葉


の言葉は、おくりがなも書きましょう。



10

よ 読む

はる かせ  
春風をたどって

その2

p.21~



○…新しいかん字  
●…読みかえのかん字  
◆…とくべつな読み方をするかん字

- 1 本を読み始める。
- 2 出口にむかって進む。
- 3 風で草の葉が動く。
- 4 年始のあいさつ。
- 5 町の通りを行進する。
- 6 動物が走る。
- 7 今日はいい天気だった。
- 8 話を先に進める。
- 9 雪が深い。
- 10 空の様子を見る。
- 11 王様の物語。
- 12 水深をしらべる。
- 13 一人で旅に出る。
- 14 空気を入れかえる。
- 15 月面に立つ。
- 16 二人の登場人物。
- 17 朝の会が始まる。
- 18 正面から入る。
- 19 親交を深める。
- 20 思い出を語る。

11

書く

春風をたどって

その2

p.21~



赤い字...新しく習ったかん字・読み・とくべつな読み方...おくりがながある言葉

1 ほんをよみはじめる。

2 でぐちにむかってすすむ。

3 かぜでくさのはがうごく。

4 ねんしのあいさつ。

5 まちのとおりをこうしんする。

6 どうぶつがはしる。

7 きょうはいいてんきだった。

8 はなしをさきにすすめる。

9 ゆきがふかい。

10 そらのようすをみる。

11 おうさまのものがたり。

12 すいしんをしらべる。

13 ひとりでたびにでる。

14 くうきをいれかえる。

15 げつめんにたつ。

16 ふたりのとうじょうじんぶつ。

17 あさのかいがはじまる。

18 しょうめんからはいる。

19 しんこうをふかめる。

20 おもいでをかたる。

ことばの言葉は、おくりがなも書きましょう。